

私立高校入試 前日 諸注意

1. 前日

①体調など健康面に気をくばり、ベストコンディションを心がける。

②帰宅したら、すぐに入試準備をする。

【持ち物】→ 入試要項や出願時のプリント等を見て、必要なものを揃えておく。

[一般的には次のようなものが必要。]

受験票(番号は手帳にも控えておく)・ 交通費・ 生徒手帳

筆記用具(鉛筆・シャーペン・予備)・ ハンカチ・ 消しゴム(予備を含む)

ポケットティッシュ・参考書類(荷物にならない程度に)

上靴(学校によって必要・・・必ず持って帰ること)・靴を入れる袋

昼食(学校によって必要)・腕時計(計算機能付きは禁止)・学校指定のかばん

防寒具(カバ・手袋・マフラーなど)・(定規・コンパス)・(雨具)

③服装・身だしなみの確認(当日にも再度確認を！)

() 学校指定の制服を正しく着ている。

() ポロシャツの下に目立つシャツ(アンダー等)を着ていない。

() ボタンをきちんととめている。

() ボタンが全てついている。

() 女子：スカートの丈が適切である。

() 名札・生徒手帳がある。

() 学校のルールで定められた靴、靴下をはいている。

() 装身具類(ピアスやネックレス、ブレスレットなど)を付けていない。

() 頭髪のルールを守っている。

() 化粧していない。

() カバンに派手なアクセサリーがついていない。

() 受験生としてふさわしい靴をはいている。

※服装・頭髪・かばん等、違反のないように整えておく。

※寒くて防寒着が必要な場合は、なるべく黒・紺・茶などの地味なものがのぞましい。

※名札・生徒手帳の確認も忘れずに！

④明日の準備（持ち物、集合時間・場所の確認）を確認したら、起床時間に合わせて少し早めに就寝する。※要点を確認する程度にし、おそくまで勉強しない。

2. 入試当日〔2月10日（土）〕

①時間に余裕を持って起きましょう。

☆脳が活発に動き出すのは、目覚めてから2時間以降だそうです。テストが始まったら脳をしっかり働かせることができるように、余裕を持って起きましょう。

②朝食は適度に

☆朝食抜きは、絶対にダメ！脳が動いてくれませんよ。また、満腹になりすぎると、眠くなったりお腹がはったりして、脳が働きにくくなります。消化のよいものを適度に食べてテストにのぞみましょう。

③集合時間に絶対に遅れないように。

☆遅れたら、友達に迷惑をかけます。絶対に遅れないこと。

☆駅では、遅れた人を待たないので、集合の時刻を守ること。

④住道駅・太成高校の門前には先生たちがいます。必ずチェックしてもらってください。

⑤試験2日目は休日です・・・気をつけて！

☆2月11日（土）は祝日なので交通事情が違います。気をつけましょう。

☆バスを利用する人は、渋滞になることもあります。余裕を持って出発しましょう。

⑥トラブルがおきたとき

○寝坊してしまった。 ○体調が悪い。熱がある。 ○仲間とはぐれた。迷った。 ○受験票を忘れた。	すぐに南郷中学校に電話する。状況を説明して、指示を聞く。
○道中で忘れ物に気づいた。	高校到着後なら、高校の先生に説明して、指示を聞く。 高校到着前なら、南郷中学校に電話する。
○電車が止まってしまった。	可能であれば、南郷中学校に電話する。駅員さんに、延着証明書を発行してもらおう。
○インフルエンザになった。	インフルエンザと診断された時点で担任に報告する。学校によっては、診断書が必要になるので、病院で発行してもらおう。

南郷中学校（072-872-8181）

上記の他に、トラブルが発生することもあります。先生達は、朝7時00分から学校にいます。何かあった場合、朝7時00分以降に南郷中学校に連絡してください。

3. 試験会場では（一般的には）

- ①各受験校によって集合の仕方、入室の仕方が違う。告知板や掲示物や案内板（面接時間等を確認）を見て受験教室を確認する。（全体が集まってから、受験教室に行く場合は、説明をしっかりと聞くこと）
- ②トイレの場所を確認して、すましておくこと。
- ③受験教室に入ったら、自分の座席に座り（たいていは受験番号で座席が掲示してある）筆記用具と受験票を机の上に置く。そして静かに待つ。
- ④受験教室では、テスト監督の先生の指示に従う。
指示があるまで、問題用紙は裏返しのままです！触らないこと！
- ⑤問題用紙が配布されテストが始まったら、まず最初に必ず受験番号と氏名を書くこと。できる問題を確実に答えていくことが大事。時間配分を考えて、難しい問題に時間を取られすぎることをないようにしよう。
- ⑥休憩時間は次の試験に備える。筆記用具の点検、トイレなど。友人と答え合わせなどしない。正解でも、間違いでも気になって、後の教科に悪影響を及ぼす。
- ⑦試験中気分が悪くなったら、監督の先生に申し出て指示を受ける。
- ⑧解答用紙に、受験番号、名前などを書き忘れた時も係りの先生にすぐに申し出ること。

4. 試験が終わったら

- ①ほっとして気がゆるみやすいので、気をつけましょう。
- ②翌日に面接がある人は面接時間を確認し、身だしなみ・持ち物の準備をすること。
※面接の有・無、専願・併願 etc で開始時間が違う場合もあるので注意！
- ③その後、寄り道をしないで帰宅する、無事に帰宅して初めて入試終了ですよ。

5. その他

- 当日、翌日に面接がある学校は担当の先生に時間等を連絡しておく。（カードに記入）
 - ・面接の日は、駅チェックはないので、各自でミスのないように行動すること。
 - ・面接、時間に余裕がある場合は、もう一度シュミレーションを。
- 合格発表が掲示や、手渡して行われる学校の者は、その日時を担当の先生に連絡しておくこと。（カードに記入）
- 結果が分かったら、必ず担任の先生（南郷中）に報告すること